

第6学年 総合的な学習 「地域を学ぶ」 要項

牛久市立ひたち野うしく小学校 第6学年

1 単元名 「わたしたちの未来予想図」第6学年 全35時間

2 年間指導計画における本単元の位置づけ

「いざ鎌倉探検隊」 35時間	「わたしたちの未来予想図」 35時間
----------------	--------------------

3 単元の概要

(1) 単元の目標

開発が続いている学区である「ひたち野うしく」地区の今までの変遷を知ったり、現在の自分のお気に入りの場所を取材し伝える活動をしたり、昔、今を知った上でひたち野うしくの未来について考えたりする活動を通して、身近な自然や地域の様子について知り、地域の一員としてまちづくりに関心を持ち、関わろうとする態度を育てる。

(2) 単元で身につけさせようとする力

○見つける力

友だちの発表を聞いて、さらに調べてみたい課題を見つけることができる。

○かかわり合う力

課題解決のために友だちと協力して調べたりまとめたりすることができる。

○考え、表現する力

ひたち野うしくの現地取材から、自分なりの課題を追求することができる。

○ふり返る力

調べる方法を考え、追求する視点をもちながら、自分なりに考えることができる。

(3) 単元で学ぶ内容

○住宅地や駅など地域の成り立ちの様子

○身近な自然や施設の存在とその良さ

○地域の一員として、街作りや地域活性化に関わろうとする態度

4 指導の計画

小単元名(時数)	主な学習内容
1 ひたち野のことを教えてもらおう (5時間)	・ 太田二郎先生の航空写真を見ながら、ひたち野うしく地区の15年の変遷について話を聞く。 ・ 航空写真をよく見て、ひたち野うしく地区の昔と今の違いについて考える。 ・ 航空写真を見て考えたことや太田先生のひたち野うしく地区の開発の様子の話から、現在までの変遷から考えたことやこれから自分たちがしていきたいこと、やれることを考える。
2 わたしのお気に入りの場所を取材しよう (10時間)	・ 自分たちの身の回りの様子を話し合いながら、自分のお気に入りの場所を考える。 ・ お気に入りの場所をふり回りながら、調査する視点を見つけテーマを考える。 自分の好きな風景 自分のほっとする場所 楽しめる場所 遊ぶことができる場所 いつも休んでいる場所 ・ テーマをもとに自分のお気に入りの場所を調査し紹介できるようにする。 ・ お互いのお気に入りの場所を紹介し合い、ひたち野うしくは自分たちにとってどんな場所か考える。
3 みんなの夢空間を描こう (12時間)	・ ひたち野うしくを調べたことにより、将来どのような町になってほしいか考え話し合う ・ 話し合ったことをもとにどんな町になってほしいかテーマを設定する。 ・ テーマに合うように、現在のひたち野うしくがどんな町になってほしいかマップを制作する。
4 描いた夢空間を発表しよう (6時間)	・ 完成したマップについて、発表し将来どのような町になってほしいか考える。 ・ 将来の見通しを立てた後、これから自分が街作りにどのように関わっていけるか考える。